

平成 29 年度 事務事業評価(議会)
(平成 28 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	総務分科会				整理番号	総務-3		
事務事業名	被災者救援物資等備蓄事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	①	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止
<p>〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉</p> <p>本事業は、大規模災害時に、外部からの救援物資等が供給できる体制が整うまでに必要な食糧や水、生活必需品等を計画的に地域の防災拠点となる施設に分散備蓄することで、発災直後の被災者支援体制の構築に資することを目的としている。</p> <p>本事業により、市内各地に備蓄拠点が整備され、過去の災害を検証し、被災者のニーズに応じた支援物資を備えるなど、被災者支援体制の構築が図られていることは認められる。</p> <p>しかしながら、昨今の災害の発生状況をみると、想定を超えた災害の発生が予想されるため、全ての小学校区内に可能な範囲で複数の備蓄拠点を設け、物資の適切な管理に努めるとともに、配送体制の充実などにより、より細やかな被災者支援体制の構築を図る必要があることから、拡充とした。</p>								